

3 款	民 生 費	1 項	社 会 福 祉 費	1 目	社 会 福 祉 総 務 費
-----	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		ふれあいプラザ運営事業費				単位：円
事業内容	地域社会福祉事業の総合的な発展向上を目的に、社会福祉団体等の事務所及び社会福祉活動の拠点施設として、ふれあいプラザを運営する。				計画値	ふれあいプラザを活動拠点として活用した社会福祉団体等の事務所数 4 団体
	成果	社団法人遠野市シルバー人材センター、社会福祉法人遠野市保育協会、社会福祉法人睦会（障害福祉サービス事業所多賀の里、障害福祉サービス事業ステップハウス）、遠野市身体障害者福祉協会の4 団体が活動拠点として活用した。				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
3,071,000	2,860,303			1,489,716	1,370,587	

事業名		社会福祉協議会運営支援事業費				単位：円
事業内容	社会福祉活動の拠点である遠野市社会福祉協議会の円滑な運営と地域福祉活動の充実を図るとともに、ボランティア活動の促進及び住民ニーズに対応する事業推進を目的として、次の補助を行う。 ・社会福祉協議会運営補助 ・総合福祉センター管理運営費補助 ・地域福祉ネットワーク補助 ・福祉団体活動費補助				計画値	補助予定額 29,495,000円 地域福祉等推進特別支援事業利用計画（ちょボラ） 13,503件
	成果	社会福祉協議会が策定した地域福祉活動計画に基づき、地域福祉の着実な推進とボランティアの育成や福祉団体の活動支援に寄与した。 市民ボランティア及び福祉団体等の活動拠点として、総合福祉センターが健全に管理運営された。				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
29,495,000	29,495,000	1,162,000		200,000	28,133,000	

3 款	民 生 費	1 項	社 会 福 祉 費	2 目	障 害 福 祉 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		重度心身障害者医療費給付事業費				単位：円
事業内容	<p>重度心身障害者に対し医療費の一部を給付し、生活の安定と健康保持、福祉の増進を図る。</p> <p>(1) 身体障害者手帳の交付を受けている者で、障害の等級が1級または2級の者</p> <p>(2) 特別児童扶養手当の支給対象児童で、障害の等級が1級に該当する者</p> <p>(3) 国民年金法の1級の障害基礎年金を支給されている者</p> <p>(4) 療育手帳A級を所持している者</p> <p>以上の該当者に対し、医療費の自己負担分の一部を給付する。</p>	計画値	対象者数	930人		
	1人当給付費		134,900円			
成果	<p>医療費の自己負担額から1医療機関毎に、入院は1カ月当たり2,500円を超える額を、入院外は1カ月当たり750円を超える額をそれぞれ給付した。ただし、非課税世帯の受給者と、3歳未満の受給者には全額を給付した。</p> <p>後期高齢者医療被保険者以外の者410人、後期高齢者医療被保険者505人、合計915人に対して、医療費の自己負担分の一部を給付し、重度心身障害者の健康保持と福祉の増進を図った。</p> <p>支給総額は、104,890,721円。</p>	実績値	給付者数	915人		
	1人当給付費		114,635円			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
115,563,000	106,712,789	43,306,021		15,428,365	47,978,403	

事業名		身体障害者3級医療費給付事業費				単位：円
事業内容	<p>身体障害者手帳3級の所持者に対して医療費の一部を給付し、生活の安定を図るとともに、身体障害者の福祉の増進に資する。</p>	計画値	対象者数	230人		
	1人当給付費		29,000円			
成果	<p>対象者236人に対して医療費自己負担の半額を給付し、健康保持と福祉の増進を図った。</p> <p>支給総額は、7,174,992円。</p>	実績値	給付者数	236人		
	1人当給付費		30,400円			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
8,404,000	7,713,284			707,598	7,005,686	

3 款	民 生 費	1 項	社 会 福 祉 費	2 目	障 害 福 祉 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事 業 名		障 害 者 自 立 支 援 介 護 給 付 費				単 位 : 円
事 業 内 容	障害者自立支援法に基づく障害福祉サービスの利用に対し、自立支援給付費（介護給付費等）を支給する。また、身体障がい者が補装具を購入又は修理する費用を支給する。 ・自立支援給付 訪問系サービス：ホームヘルプ、短期入所等 日中活動系サービス：生活介護、就労継続支援等 居住系サービス：グループホーム、ケアホーム、施設入所支援 ・補装具費支給	計 画 値	障がい者グループホーム数 5 施設 自立支援給付 225人 補装具費 延べ 100人			
			成 果	障害者自立支援法の趣旨に則り、各事業を実施したことにより障がい者福祉の向上を図った。	実 績 値	障がい者グループホーム数 5 施設 自立支援給付 230人 補装具費 延べ 115人
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
462,286,000	456,664,181	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
		351,021,750		40,000	105,602,431	

事 業 名		軽 度 難 聴 者 支 援 事 業 費				単 位 : 円
事 業 内 容	老人性難聴のために日常生活を営むのに支障のある者へ補聴器費用を助成することにより、日常生活上の便宜を図り、その福祉の増進に資する。 対象者は、市内に住所を有する60歳以上の者で、一定基準の聴力レベルにあるもの。	計 画 値	支給者数 12人			
			成 果	補聴器費用を助成することにより、軽度難聴者の日常生活の向上及び自立と社会参加を促進した。	実 績 値	支給者数 9人
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
523,000	366,264	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
					366,264	

3 款	民 生 費	1 項	社 会 福 祉 費	2 目	障 害 福 祉 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事 業 名		福祉タクシー事業費				単位：円
事業内容	<p>重度障がい者等に対し、タクシー料金の一部を助成することにより、社会参加の促進及び通院等の日常生活における移動の支援を図るため、福祉タクシー助成券（初乗り料金分 580円）を、月 2 枚交付する。</p> <p>・対象者は、身体障害者手帳 1・2 級 療育手帳 A 精神障害者保健福祉手帳 1 級 の者。ただし、施設入所者や自動車税の減免を受けている者は除く。</p>	計画値	利用人数	250人		
			交付枚数	6,000枚		
成果	<p>社会参加や通院等に福祉タクシー助成券が利用されており、障がい者福祉の向上に寄与した。</p>	実績値	利用人数	279人		
			交付枚数	6,041枚		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
3,104,000	2,776,320				2,776,320	

事 業 名		障害者福祉施設運営支援事業費				単位：円
事業内容	<p>市内の社会福祉施設を運営する社会福祉法人に対する施設整備費償還金を助成する。</p> <p>・社会福祉法人睦会 知的障害者授産施設「石上の園」（平成27年度まで）</p> <p>・社会福祉法人睦会 身体障害者授産施設「遠野コロニー」（平成30年度まで）</p> <p>・社会福祉法人ともり会 身体障害者療護施設「高館の園」（平成25年度まで）</p>	計画値	助成施設	3 施設		
			助成施設	3 施設		
成果	<p>各施設の将来にわたる健全経営及び施設サービス利用者の継続的な福祉サービスの増進に寄与した。</p>	実績値	助成施設	3 施設		
			助成施設	3 施設		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
26,758,000	26,757,621				26,757,621	

3 款	民 生 費	1 項	社 会 福 祉 費	2 目	障 害 福 祉 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		障害者自立支援特別対策事業費				単位：円
事業内容	障がい者及び障がい児が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害者支援施設や障害福祉サービス事業所が行う支援事業に対し、補助金を交付する。 通所サービス等利用促進事業 新事業移行促進事業 事業運営安定化事業 移行時運営安定化事業 など				計画値	通所サービス事業補助施設
						3施設
成果	障がい者及び障がい児の自立した生活を支援することができた。				実績値	通所サービス事業補助施設
						3施設
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
18,076,000	12,831,360	10,198,210			2,633,150	

事業名		障害者地域移行推進事業費				単位：円
事業内容	地域活動支援センター（ 型 ）利用者の通所に係る送迎費用を補助することにより、その利用を促進し、地域の障害者福祉の向上を図る。				計画値	通所サービス事業補助施設
						1施設
成果	地域活動支援センター（ 型 ）利用者の通所の便宜を図ることができた。				実績値	通所サービス事業補助施設
						1施設
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,000,000	2,000,000				2,000,000	

3 款	民 生 費	1 項	社 会 福 祉 費	2 目	障 害 福 祉 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事 業 名		人 に や さ し い 住 ま い づ く り 推 進 事 業 費				単 位 : 円
事業内容	身体障がい者が在宅での生活を安全かつ円滑に営むことを目的に住宅改修工事を行う際、障害者自立支援法における支給限度額（20万円）を超過した工事費に対し、3分の2の補助金（20万円限度）を交付する。	計画値	改修件数		3 件	
	成果		身体障がい者の在宅での日常生活を向上することができた。	実績値	改修件数	1 件
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
600,000	200,000	100,000			100,000	

3 款	民 生 費	1 項	社 会 福 祉 費	3 目	老 人 福 祉 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事 業 名		高 齢 者 ス ポ ー ツ 大 会 費				単 位 : 円
事業内容	高齢者の健康保持と生きがいを高めるため、スポーツ大会を実施し、高齢者相互の親睦を図るとともに、社会福祉の向上と明るい社会づくりに寄与することを目的とし実施する。 さわやかスポーツ大会は、岩手県民長寿体育祭（いきいきシルバースポーツ大会）の予選も兼ねている。	計画値	大会数	5 回		
	参加者数		1,575人			
成果	遠野市老人クラブ連合会と連携しながら、次のスポーツ大会を開催し、健康保持と高齢者相互の親睦を図ることができた。 ・第5回ゲートボールペタンク大会（6月1日、295人参加） ・第5回さわやかスポーツ大会（7月22日、855人参加） ・第5回グランド・ゴルフ大会（8月25日、79人参加） ・第22回いきいきシルバースポーツ大会（9月4日、86人参加） ・第5回シルバー室内競技大会（3月4日、460人参加）	実績値	大会数	5 回		
	参加者数		1,775人			
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
467,000	393,129				393,129	

3 款	民 生 費	1 項	社 会 福 祉 費	3 目	老 人 福 祉 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		老人保護措置費				単位：円
事業内容	老人福祉法に基づき、65歳以上の高齢者で身体上若しくは精神上又は環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な方の福祉の向上を図るため、養護老人ホームに措置入所させる。 養護老人ホーム長寿の森吉祥園(社会福祉法人とおの松寿会)の他、他市町村の養護老人ホームにも措置している。 また、要援護高齢者への家族の虐待などの事実が判明した場合など、高齢者を緊急に保護する必要がある時には、介護保険法を適用せず、老人福祉法により特別養護老人ホームに入所させることも可能である。	計画値	入所者数	55人		
	成果		入所判定委員会を開催し、養護老人ホーム入所の要否の判定を行うほか、居宅において養護を受けることが困難な者を養護老人ホームに入所措置し、当該高齢者の心身の健康保持及び生活の安定を図った。 入所状況(平成23年3月末現在の入所措置者数は55人) 養護老人ホーム長寿の森吉祥園(遠野市) 45人 養護老人ホームこはぎ荘(一関市) 1人 養護老人ホーム宝寿荘(花巻市) 2人 養護老人ホーム祥風苑(大船渡市) 6人 養護老人ホーム北星荘(北上市) 1人	実績値	入所者数	55人
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
128,779,000	124,825,950			17,682,850	107,143,100	

事業名		シルバー人材センター運営事業費				単位：円
事業内容	遠野市シルバー人材センターの運営事業費を高齢者就業機会確保事業費等補助金(シルバー人材センター事業)に係る事業執行方針(厚生労働省)に則り、補助する。	計画値	運営事業費補助額	11,680千円		
	成果		会員数	380人		
	遠野市シルバー人材センターの活動による就業を通して、高齢者の生きがいづくりや身体的・精神的健康の保持増進につながっている。企画提案事業の椎茸栽培事業では、収穫販売に加え高齢者の見守り活動を兼ねたホダ木の贈呈や小学生の植菌体験など福祉、教育に関わる活動も行った。 また、清掃・除草・剪定などのボランティア活動も定着しており、地域に密着した活動として大きな役割を果たしている。	実績値	就業延べ人数	22,800人		
			配分金総額	91,200千円		
			就業率	100%		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
12,450,000	11,680,000				11,680,000	

3 款	民 生 費	1 項	社 会 福 祉 費	3 目	老 人 福 祉 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		後期高齢者医療広域連合運営事業費				単位：円
事業内容	平成20年4月に施行された後期高齢者医療制度を運営する、岩手県後期高齢者医療広域連合の運営にかかる事業で、職員派遣と共通経費の負担、保険基盤安定負担金の繰出し、健診事業を実施した。				計画値	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県後期高齢者医療広域連合に職員1名を派遣し、その費用相当額は広域連合からの交付金でまかなわれた。 ・保険料の仕組み、一部負担金の軽減制度などの制度周知のために、広報7月号に記事を掲載した。 ・国保の特定検診と同会場で健診事業を実施し、被保険者 353名が受診した。 ・年齢到達した被保険者への保険証送付や、保険料の決定通知に合わせて、制度の仕組みや健康づくりについての周知を文書で行った。 				
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
438,316,000	436,818,685	68,431,177		7,201,778	361,185,730	

事業名		老人クラブ育成指導費				単位：円
事業内容	老人クラブ活動を推進し、高齢者の生活を豊かなものにするために実施する。 岩手県老人クラブ大会への参加、市老人クラブリーダー研修会の実施により、リーダーの育成に努める。 また、趣味を通じて老人クラブ入会のきっかけを作るため、展示、舞台発表の文化祭を実施する。				計画値	単位クラブ数 69団体 事業回数 5回 会員数 3,660人
	成果	遠野市老人クラブ連合会に対し補助金を交付した。連合会では、次の事業を実施し、老人クラブの活動を推進し、会員の増加に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・第42回岩手県老人クラブ大会参加（10月21日、18人参加） ・第5回シルバー文化祭（展示部門、10月30日～31日） ・第5回シルバー文化祭（舞台部門、11月16日） ・「遠野今昔～山ひだに生きる（第5集）」発行 ・リーダー研修会（1月11日） ・第5回シルバー室内競技大会（囲碁将棋部門、2月15日） 				
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
3,007,000	2,992,616	1,939,000			1,053,616	

3 款	民 生 費	1 項	社 会 福 祉 費	3 目	老 人 福 祉 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		高齢者慶祝事業費				単位：円
事業内容	75歳以上の高齢者を対象として各地区で行われる敬老会開催を支援するとともに、喜寿、米寿、100歳到達者を対象に記念品を贈る。敬老会は社会福祉協議会支部等が主催し、市は参加者数に応じて負担金を支払う。合同金婚式は、平成19年度から実行委員会方式により実施している。	計画値	敬老会参加者数 2,447人 金婚式実施回数 1回			
	喜寿、米寿、100歳到達高齢者等の対象者に記念品を贈り、また、地域で開催される75歳以上の高齢者を対象とした敬老会の運営に対する助成を行い長寿を祝った。 地域を中心として行われる大きな行事のひとつであり、高齢者が一同に揃う数少ない機会でもあり、事業の効果は大きい。 結婚50年を迎えた夫婦を祝福する合同金婚式は、同じ時代を過ごしてきた夫婦が集まり、これまでの人生を振り返り、これからも二人で支え合いながら健康長寿を願う機会となっている。		実績値	敬老会参加者数 2,068人 金婚式実施回数 1回		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,912,000	2,508,530				2,508,530	

事業名		介護保険サービス利用者支援事業費				単位：円
事業内容	介護保険サービスを利用する低所得者が、通常10%の利用者負担で利用抑制されないように、国の特別対策と市の独自対策を含めて利用者負担の4.8%を軽減し、5.2%の負担とすることで低所得者のサービス利用を促進する。 ・対象サービス（社会福祉法人が実施するサービス） … 訪問介護(予防)、通所介護(予防)、短期入所生活介護(予防)、訪問看護(予防)、訪問入浴介護(予防)	計画値	利用対象者延人数 256人			
	介護を要する状態となっても可能な限り自宅で自立した日常生活を営めるようにすることが介護保険の制度目的のひとつである。従って、必要な介護サービスを総合的、一体的に提供するために、サービス利用時の10%負担によって利用が抑制されないよう、軽減対策を取り入れた当事業の目的と効果が反映され、低所得者のサービス利用が大きく図られている。		実績値	利用対象者延人数 214人		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
5,673,000	5,034,059	1,571,000			3,463,059	

3 款	民 生 費	1 項	社 会 福 祉 費	3 目	老 人 福 祉 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		生活支援ハウス運営事業費				単位：円
事業内容	<p>60歳以上の一人暮らし、夫婦のみの世帯及び家族による援助を受けることが困難な方で高齢等のため独立して生活することに不安のある場合、生活支援ハウス長寿園（介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供する施設）に一時的に入所させることで、各種相談・助言、緊急時の対応を行い、必要に応じ介護保険在宅サービスや保健福祉サービスの利用手続きの援助を行う。</p> <p>これにより退所後も在宅において安心した生活が送れるよう支援する。長寿園は、社会福祉法人とおの松寿会が経営する「特別養護老人ホーム遠野長寿の郷」内にあり、運営を委託している。</p>	計画値	利用者延べ人数 84人 （7人/月×12月） 利用者延べ日数 2,600日			
			成果	<p>冬期間を中心として、在宅生活が困難となる高齢者等に生活の場を一時的に提供することで、退所後、住み慣れた地域で継続して生活することができる。</p>	実績値	利用者延べ人数 73人 利用者延べ日数 1,867日
予算額	決算額	財 源 内 訳				
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
9,534,000	8,979,288				22,333	8,956,955

事業名		高齢者在宅福祉事業費				単位：円
事業内容	<p>高齢者が長年住み慣れた地域社会で自立して生活できるよう在宅の高齢者に対し、集いの場を提供し生きがいづくりや健康づくりの推進、認知症予防や寝たきり防止のための指導を行う。また、在宅生活を支援するためのサービスや日常生活用具の貸与や給付を行う。</p> <p>具体的には、ふれあい・いきいきサロン事業補助、生きがい活動支援通所事業、外出支援サービス事業、軽度生活援助事業、生活管理指導短期宿泊事業、緊急通報装置の貸与、電磁調理器・火災警報器・自動消火器の給付等により在宅での生活援助を行う。</p>	計画値	ふれあい 26団体345回 生きがい活動6,500人 外出支援サービス 2,000回 軽度生活援助 2,620時間 短期宿泊 120日 緊急通報装置 60台 電磁調理器 10台 火災警報器 30個 自動消火器 3個			
			成果	<p>利用状況 ふれあい・いきいきサロン26団体、392回。 生きがい活動支援通所事業538人、延べ5,846人。 外出支援サービス事業257人、延べ1,823回。 軽度生活援助事業554人、延べ1,863回、3,227時間。 生活管理指導短期宿泊事業13人、284日 住民税非課税の一人暮らし老人世帯に緊急通報装置23台貸与。 火災警報器2個給付。電磁調理器1台給付。</p>	実績値	ふれあい 26団体392回 生きがい活動5,846人 外出支援サービス 1,823回 軽度生活援助 3,227時間 短期宿泊 284日 緊急通報装置 23台 火災警報器 2個 電磁調理器 1台
予算額	決算額	財 源 内 訳				
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
41,883,000	39,669,190				4,811,950	34,857,240

3 款	民 生 費	1 項	社 会 福 祉 費	3 目	老 人 福 祉 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		地域が家族いつまでも元気ネットワーク整備交付金事業費				単位：円
事業内容	<p>消防法施行令により、平成21年4月から小規模福祉施設（延べ床面積275㎡以上1,000㎡未満）にスプリンクラー設備の設置が義務付けられた（24年3月までは猶予期間）ことから、既存の小規模福祉施設でスプリンクラー等が未設置の認知症対応型共同生活介護（GH）にスプリンクラー等の整備を行う。</p> <p>また、「第4次遠野市高齢者福祉計画・第4期遠野市介護保険事業計画（ハートフルプラン2009）」に基づき、介護を必要とする高齢者が住みなれた地域でできる限り生活が続けられるよう、地域密着型サービスの施設整備を図る。</p>	計画値	スプリンクラー整備 3施設 小規模多機能型居宅介護施設 2施設 認知症対応型共同生活介護施設 2施設			
	<p>既存の小規模福祉施設でスプリンクラー等が未設置の認知症高齢者グループホーム3箇所にスプリンクラー等の整備を行い、利用者の安全・安心の確保を図った。</p> <p>小規模多機能型居宅介護（2箇所）及び認知症対応型共同生活介護（2箇所）については、平成23年度へ繰越。</p>		実績値	スプリンクラー整備 3施設 小規模多機能型居宅介護施設 0施設 認知症対応型共同生活介護施設 0施設		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
117,093,000	10,093,000	10,093,000				

3 款	民 生 費	2 項	児 童 福 祉 費	1 目	児 童 福 祉 総 務 費
-----	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		こんにちは赤ちゃん奨励事業費				単位：円
事業内容	<p>市内で出生する新生児の保護者に、誕生記念の写真立てを贈り、誕生のお祝い、次子誕生に向けた激励、郷土愛の醸成を図る。</p>	計画値	対象者数 228人			
	<p>平成23年3月までに、180人の新生児の保護者に記念品を贈った。遠野市わらすっこプランの一環と位置づけ、新生児宅を訪問する民生児童委員に贈呈をお願いしている。</p>		実績値	対象者数 180人		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
604,000	477,477				477,477	

3 款	民 生 費	2 項	児 童 福 祉 費	1 目	児 童 福 祉 総 務 費
-----	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		青少年健全育成活動事業費				単位：円
事業内容	青少年の非行を未然に防止することを目的に、街頭補導、特別街頭補導、有害環境浄化活動を実施する。	計画値	少年委員活動回数 延 1,080回			
	少年委員を市内全部で88人に委嘱した。教員の少年委員を各町に配置するなど、学校や主任児童委員等との連携体制をとった。通常の補導活動はもとより、特別街頭補導として七夕祭り特別補導、列車補導、合同補導を実施した。有害環境浄化活動として、成人向け不健全図書自販機設置場所の点検活動を行った。		実績値	少年委員活動回数 延 709回		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
3,718,000	3,111,412				3,111,412	

事業名		わらすっこプラン推進事業費				単位：円
事業内容	遠野市少子化対策・子育て支援総合計画(通称：遠野わらすっこプラン)に基づき、市内の子どもや保護者だけでなく、子どもの権利を保障する大人(保護者、地域、学校、事業者)も対象とした事業を展開する。 遠野市わらすっこ条例普及啓発事業 遠野市わらすっこ支援委員会運営事業 遠野市わらすっこ基金事業	計画値	条例普及啓発事業「わらすっこのつどい・暖らん会」参加者数 250名 わらすっこ基金助成金 事業件数 2件 遠野市わらすっこ基金 の管理			
	1 「たらしら～とおのわらすっこバージョン」を制作し、条例の普及啓発を行ったほか、「遠野市わらすっこのつどい・暖らん会」を開催し、虐待防止啓発シンポジウムを開催。さらに、条例を活用した「子どもの権利教育」を市立小学校等の授業に取り入れるため、教材を制作した。 2 遠野市わらすっこ基金助成金事業の申請があった2件を審査し、計400,000円の交付を決定した。 3 寄附金12件1,959,646円と繰替運用利子 14,000円 をわらすっこ基金へ積み立てた。		実績値	条例普及啓発事業「わらすっこのつどい・暖らん会」参加者数 315名 わらすっこ基金助成金 事業 2団体・400,000円 遠野市わらすっこ基金 の管理 積立額 1,973,646円 取崩額 4,809,000円 残額 20,465,103円		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
7,544,000	7,233,904			5,682,646	1,551,258	

3 款	民 生 費	2 項	児 童 福 祉 費	1 目	児 童 福 祉 総 務 費
-----	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		遠野市保育協会運営事業費				単位：円
事業内容	<p>保育に欠ける児童の保育を実施する保育園の円滑な運営を図るには、保育の実施を委託している遠野市保育協会の円滑な運営が基本となることから、運営費を補助するとともに、保育サービスの向上を図るため、次の事業を委託する。</p> <p>1 障がい児保育事業 2 保育所地域活動事業 3 延長保育促進事業 4 一時保育促進事業 5 休日保育事業 6 地域子育て支援センター事業</p>	計画値	特別保育事業 5事業 地域子育て支援センター 1箇所			
	<p>運営費補助金の交付により、遠野市保育協会の円滑な運営が図られた。子育て支援センター等による保育サービスを委託したことにより、児童及び保護者の子育て支援の充実が図られた。</p> <p>・運営費補助金交付額 26,876,000円 ・特別保育事業及び子育て支援センター事業委託費 15,630,720円</p>		実績値	特別保育事業 5事業 地域子育て支援センター 1箇所		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
42,985,000	42,506,720	10,003,030			32,503,690	

事業名		障害児養育支援事業費				単位：円
事業内容	<p>在宅の心身障がい児及びその保護者に、児童の機能を高め、社会的な自立生活を行うための支援の場として、適切な指導と遊びの提供を行い、児童の成長を助長し、保護者への子育ての支援を行う。</p> <p>また、障がい児とその保護者同士が交流を深め、相互理解を図る。そして、発達に心配のある児童及びその保護者に対し、適切な指導と相互交流を図ることで、児童と保護者への支援を行う。</p>	計画値	のびっこ教室 開催日数 81日 利用延べ人数 405人 ジャンプ教室 開催日数 43日 利用延べ人数 172人			
	<p>通所する療育の場として、遠野市のびっこ教室を毎週火曜日及び金曜日に開所し、児童の成長を助長し、保護者に対する適切な指導による子育て支援に寄与した。</p> <p>また、発達に心配のある児童及びその保護者に対し、適切な指導と相互交流を図り、児童と保護者へ支援を行った。</p>		実績値	のびっこ教室 開催日数 81日 利用延べ人数 243人 ジャンプ教室 開催日数 43日 利用延べ人数 86人		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
3,001,000	2,298,740				2,298,740	

3 款	民 生 費	2 項	児 童 福 祉 費	1 目	児 童 福 祉 総 務 費
-----	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		のびのび子育て応援事業費				単位：円
事業内容	日中一時支援事業（放課後又は休校日の活動に必要な場を確保して、就学している障がい児等を預かり、社会的に適応させるための日常的な訓練を行う事業。）を利用する児童の保護者に対し、当該日中一時支援事業に係る利用者負担額を助成することにより、保護者の経済的な負担を軽減し、児童の機能の向上、社会的な自立生活ができるようになるための支援を図る。	計画値	利用者延べ人数 72人			
	成果		日中一時支援事業利用者に対して利用者負担額を助成したことで、保護者の経済的負担の軽減、事業利用促進に伴う児童の機能向上、社会的な自立生活に向けた支援の充実が図られた。 ・利用児童数 6人（6世帯） ・実施施設 身体障害者授産施設「遠野コロニー」 知的障害者授産施設「石上の園」	実績値	利用者延べ人数 59人	
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
812,000	445,900				445,900	

事業名		看護保育安心サポート事業費				単位：円
事業内容	子どもの権利保障を目的に、子育て環境整備の一環として整備した「遠野市病児等保育施設 わらっぺホーム」の運営を遠野市保育協会へ委託し、就労と子育ての両立を支援するとともに、児童の健全な育成及び資質の向上に寄与する。	計画値	開設日数	213日		
	登録者数		100人			
成果	平成22年4月30日に開所式を行い、以降3月31日までの213日間開設した。登録者は3月31日までで152人、年間利用者数は延べ290人（1日平均1.36人）の実績で、子育て中の家庭に対して就労と子育ての両立を支援することができた。	実績値	開設日数	213日		
	登録者数		152人			
			利用者数	290人 (実数77人)		
			利用者の年齢	0歳～8歳		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
12,233,000	11,195,020	4,433,333		523,000	6,238,687	

3 款	民 生 費	2 項	児 童 福 祉 費	2 目	児 童 措 置 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		児童手当・子ども手当				単位：円
事業内容	次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを、社会全体で応援する観点から、中学校卒業までの児童を対象に、一人月額13,000円の子ども手当が創設された。平成22年度は、6月定時払い時に2・3月分の児童手当と4・5月分の子ども手当が支給され、以降4カ月分づつを10月、2月に支給する。				計画値	支給対象延べ児童数 38,882人
	成果	6月に支給された児童手当は34,090,000円、子ども手当の4月から1月分は412,997,000円で、合わせて447,087,000円が支給され、平成21年度の児童手当額の2.23倍となった。				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
449,163,000	447,292,000	391,553,996			55,738,004	

事業名		小学生医療費給付事業費				単位：円
事業内容	市内に在住する小学生及び市内に在住するものに養育される小学生の医療費の一部を給付し、心身の健康を保持するとともに生活の安定を図り、小学生の福祉の増進に資する。				計画値	対象者数 1,060人 1人当給付費 4,192円
	成果	対象者1,060人に対して医療費の自己負担の3分の1を給付し、小学生の健康保持と福祉の増進を図った。 支給総額は、4,241,593円。				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
5,756,000	5,183,117				5,183,117	

3 款	民 生 費	2 項	児 童 福 祉 費	2 目	児 童 措 置 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		保育所運営委託事業費				単位：円
事業内容	保護者や同居の親族が仕事や病気、障がい、出産等のため、児童を保育することができないと認められる場合、保護者からの申込みにより保護者等に代わって保育所において児童の保育を実施する。 実施方法については、社会福祉法人遠野市保育協会等への委託による実施となっている。	計画値	開所延日数	2,930日	就園児童数	9,060人
	成果		保護者や同居の親族が仕事や病気、障がい、出産等のため、児童を保育することができないと認められる児童の保育を実施することにより、保護者や同居の親族が安心して仕事や病気の回復等に専念させることができた。 平成22年度末入所人員 ・乳児 99人 ・1～2歳児 236人 ・3歳児 159人 ・4歳児以上 299人	実績値	開所延日数	2,944日
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
724,136,000	720,438,710	382,409,392		101,894,433	236,134,885	

事業名		児童扶養手当給付費				単位：円
事業内容	児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当を父又は母等に支給することにより、家庭の生活の安定と自立促進に寄与し、福祉の増進を図る。	計画値	広報活動	1回	新規申請者	157人
	資格喪失者		30人	年間支給延べ人数	4,447人	
成果	児童の父、母、養育者に対して児童扶養手当を支給し、児童の福祉の増進を図った。 また、遠野広報により児童扶養手当の周知を行った。 平成22年度末 受給資格者 293人 ・全部支給者 132人 ・一部支給者 138人 ・全部停止者 23人	実績値	広報活動	1回	新規申請者	87人
			資格喪失者	30人	年間支給延べ人数	3,240人
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
114,247,000	112,940,144	39,531,913			73,408,231	

3 款	民 生 費	2 項	児 童 福 祉 費	2 目	児 童 措 置 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		子育て環境育成事業費				単位：円
事業内容	遠野市少子化対策・子育て支援総合計画（遠野わらすっこプラン）に基づき、認可外保育施設（ベビーホーム）に入所している児童の保育料又は企業内託児施設の管理運営に要する経費の一部を助成することにより、児童の保護者又は企業内託児施設の設置者の経済的負担の軽減を図り、もって子育て環境の育成及び、地域福祉の向上、保護者等の子育て支援を図る。	計画値	ベビーホーム入所児童 保育料助成 37名 企業内託児施設助成 1施設			
	認可外保育施設（ベビーホーム）に入所している児童の保育料又は企業内託児施設の管理運営に要する経費の一部を助成することにより、児童の保護者又は企業内託児施設の設置者の経済的負担の軽減が図られ、保護者等の子育て支援が図られた。		実績値	ベビーホーム入所児童 保育料助成 24名 企業内託児施設助成 1施設		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,720,000	1,600,000				1,600,000	

3 款	民 生 費	2 項	児 童 福 祉 費	3 目	母 子 福 祉 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		母子家庭医療費給付事業費・ひとり親家庭医療費給付事業費				単位：円
事業内容	母子等に対し医療費の一部を給付し、ひとり親家庭の健康保持と福祉の増進を図る。 母子及び寡婦福祉法に定める配偶者のない女子で、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者を扶養している者、及びその者の扶養を受けている児童、または、母子及び寡婦福祉法附則に定める父母のいない児童、平成22年10月からは母子家庭に準じて父子家庭を対象に医療費の自己負担分の一部を助成する。	計画値	対象者数 720人 1人当給付費 16,175円			
	医療費の自己負担額から1医療機関毎に、入院は1ヵ月当たり2,500円を超える額を、入院外は1ヵ月当たり750円を超える額をそれぞれ給付した。ただし、非課税世帯の受給者と、3歳未満の受給者には全額を給付した。 対象者688人に対して医療費の自己負担分を給付し、ひとり親家庭の健康保持と福祉の増進を図った。 支給額は、9,353,031円。		実績値	給付者数 688人 一人当たり給付 13,595円		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
12,124,000	9,722,790	4,477,759		25,488	5,219,543	

3 款	民 生 費	2 項	児 童 福 祉 費	3 目	母 子 福 祉 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		乳児等医療費給付事業費				単位：円
事業内容	<p>乳幼児、妊産婦に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、心身の健康を保持するとともに生活の安定を図り、乳幼児、妊産婦の福祉の増進に資する。</p> <p>出生から6歳に達する日以後の最初の3月31日までの乳幼児及び妊娠5ヶ月に達する日の属する月の初日から、出産した日の属する月の翌月の末日までの妊産婦に医療費の自己負担の一部を助成する。</p>	計画値	対象者数	1,300人	1人当給付費	21,783円
	成果		<p>医療費の自己負担額から1医療機関毎に、入院は1カ月当たり2,500円を超える額を、入院外は1カ月当たり750円を超える額をそれぞれ給付した。ただし、非課税世帯の受給者と、3歳未満の受給者には全額を給付した。</p> <p>乳幼児1,091人に対し医療費の自己負担分の一部を助成し、乳幼児の健康保持と福祉の増進を図った。</p> <p>また、妊産婦158人に対し、医療費の自己負担分の一部を助成し、妊産婦の健康保持と福祉の増進を図った。</p> <p>支給総額は、乳幼児15,321,291円、妊産婦9,026,329円</p>	給付者数		1,249人
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
26,568,000	25,235,483	10,338,206		2,105,738	12,791,539	

事業名		寡婦等医療費給付事業費				単位：円
事業内容	<p>寡婦等に対して医療費の一部を給付し、寡婦家庭の健康保持と福祉の増進を図る。</p> <p>母子及び寡婦福祉法に規定する寡婦のうち69歳までの者、または、児童が18歳に達した以後に配偶者のない女子になった69歳までの者を対象に、医療費の自己負担分を給付する。</p>	計画値	対象者数	160人	1人当給付費	40,469円
	成果		<p>対象者165人に対して医療費の自己負担分を給付し、寡婦等の健康保持と福祉の増進を図った。</p> <p>支給総額は、8,267,668円。</p>	給付者数		165人
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
9,453,000	8,581,520				8,581,520	

3 款	民 生 費	2 項	児 童 福 祉 費	4 目	児 童 福 祉 施 設 費
-----	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		児童館運営事業費				単位：円
事業内容	<p>両親が働いているなど、昼間家庭に保護者がいない児童の放課後の健全育成を図るため、児童館や児童クラブを利用した学童保育を行なうとともに健全な遊びを通し、児童の健康増進と豊かな情操を育む。</p>	計画値	児童館	6 箇所	児童クラブ	5 箇所
	児童館 児童クラブ 利用延べ人数		6 箇所 5 箇所 126,000人			
成果	<p>両親が昼間家庭にいない児童の学童保育を行い、児童に健全な遊びの指導や提供を行なうことにより、児童の健康を増進し、豊かな情操を育むなど、児童の健全育成を図った。 また、全児童館・児童クラブに空気清浄機、非接触式体温計及び自動手指消毒器を設置し、インフルエンザ等の感染症予防策に努めたことにより、全体の利用延べ人数が 7,694人の増（対前年度比 6.4%増）となった。</p>	実績値	児童館	6 箇所	児童クラブ	5 箇所
	児童館 児童クラブ 利用延べ人数		6 箇所 5 箇所 128,455人			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
109,377,000	109,377,000	20,027,000			89,350,000	

事業名		わらすっこの居場所あんしん事業費				単位：円	
事業内容	<p>児童館、放課後児童クラブ、保育所（へき地保育所を含む。）、託児所などの認可外保育施設及び公私立幼稚園において、新型インフルエンザ等の感染症拡大の防止や衛生管理の徹底を図るための機器を整備することにより、児童の健康管理の充実を図る。</p>	計画値	児童館・児童クラブ	11施設	公立保育所	3 施設	
	私立保育所		10施設	託児所等	3 施設	公立幼稚園	3 施設
成果	<p>子育て支援対策臨時特例事業費補助金を活用し、児童館、保育所等の児童福祉施設27施設及び公私立幼稚園 5 施設に対して空気清浄機、自動手指消毒器及び赤外線電子体温計を配備した。 これまで各施設で行っていた「手洗い・うがい」の徹底に併せて、これらの機器を配備したことにより、感染症拡大の防止について更なる強化を図った。 なお、市内保育所におけるインフルエンザ発症者数の推移（1月23日～3月31日の期間内）は昨年度の53件と比較し、18件減少の35件となり、この事業による効果が見られた。</p>	実績値	市内32施設に対し、合計で以下の機器を配備した。	空気清浄機	84台	自動手指消毒器	40台
	赤外線電子体温計		57台				
予算額	決算額	財 源 内 訳					
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
4,284,000	4,283,066	3,285,000			998,066		

3 款	民 生 費	2 項	児 童 福 祉 費	5 目	保 育 所 費
-----	-------	-----	-----------	-----	---------

事業名		保育所運営事業費				単位：円
事業内容	保護者や同居の親族が仕事や病気、障がい、出産等のため、児童を保育することができないと認められる場合、保護者からの申込みにより保護者等に代わって保育所において児童の保育を実施する。	計画値	市立保育所数 3 箇所 開所延日数 881日 就所定員延児童数 1,260人			
	保護者や同居の親族が仕事や病気、障がい、出産等のため、児童を保育することができないと認められる児童の保育を実施することにより、保護者や同居の親族が安心して仕事や病気の回復等に専念することができた。		実績値	市立保育所数 3 箇所 開所延日数 881日 就所延児童数 1,080人		
成果						
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
48,886,000	46,464,545			13,716,715	32,747,830	

事業名		子育て支援環境整備事業費				単位：円
事業内容	保護者等に代わって児童の保育を実施している、各市立保育施設の必要箇所を改修し、より健全な保育環境を整備する。	計画値	市立保育所数 3 箇所 宮守保育所給食室改修工事（繰越明許費） 1 件			
	各市立保育施設の改修工事を実施し、児童のための健全な保育環境を整備した。 ・各保育施設改修工事（計 8 件） 計 4,375,011円 ・宮守保育所給食室改修工事（繰越明許費） 4,933,950円		実績値	市立保育所数 3 箇所 宮守保育所給食室改修工事（繰越明許費） 1 件		
成果						
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
9,384,000	9,308,961				9,308,961	

3 款	民 生 費	3 項	生 活 保 護 費	2 目	扶 助 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-------

事業名		生活保護費				単位：円
事業内容	1 申請、廃止状況等（平成23年3月末現在） 申請件数 56件（うち認定件数 51件） 廃止件数 14件（うち死亡件数 4件） 被保護者世帯数 212件（被保護人員 289人） 2 各扶助費受給状況（平成23年3月末現在実数） 生活扶助 257人 住宅扶助 108世帯 教育扶助 27人 介護扶助 40人 医療扶助 215人 保護施設事務費 5人	計画値	被保護世帯数 192世帯 被保護人員 250人 訪問調査活動 1,868件			
	成果		実績値	平成22年度の生活保護に関する相談実件数は57件であった。その中でも稼働年齢層にありながら傷病や失業により就労できない者からの相談が増加傾向にある。保護開始件数は51件であり、生活保護法に基づき生活に困窮する者に対し、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低限度の生活を保障することに努めた。自立助長については、廃止件数のうち年金受給指導に伴う収入の増加5件、扶養義務者との関係調整に伴う引取り1件、施設入所1件であり、生活保護制度の適正実施に努めた。		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
418,400,000	417,627,492	311,434,868		4,666,775	101,525,849	

